

# 由良川水系・二級水系河川整備計画検討委員会 第28回資料

## 二級河川佐濃谷川水系

佐濃谷川における平成16年台風23号と  
平成29年台風18号の比較

平成29年11月8日  
京都府

# 平成29年台風18号の概要

# 1. 平成29年台風18号の気象概要①（気象状況）

9月9日にマリアナ諸島で発生した台風第18号は、日本の南を北西に進み、13日に非常に強い勢力で宮古島付近を北上し、15日には東シナ海で向きを東寄りに変え、17日11時半頃に鹿児島県南九州市付近に上陸した。

17時頃に高知県に上陸した後、22時頃には兵庫県に上陸し、近畿地方を縦断した後、日本海へ進んだ。

京都府においては、京丹後市網野町付近、宮津市付近及び与謝野町付近で、記録的短時間大雨情報が発令されている。

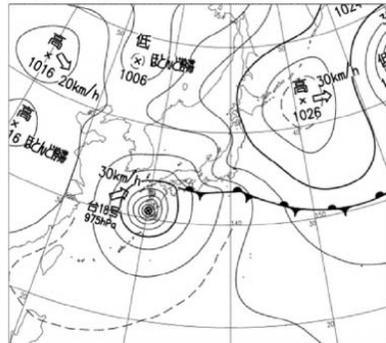


天気図

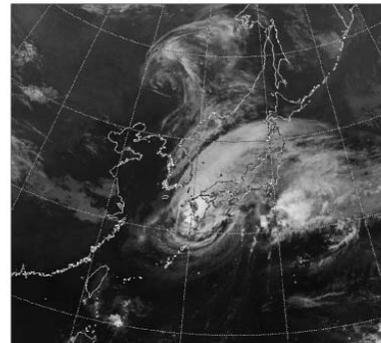
衛星赤外画像

日降水量(解析雨量)

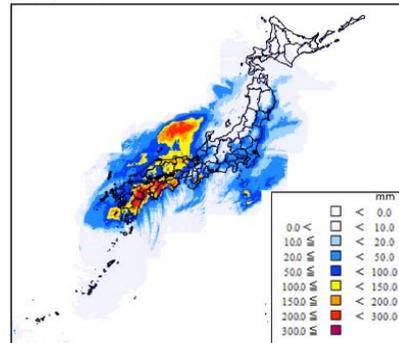
9月17日09時



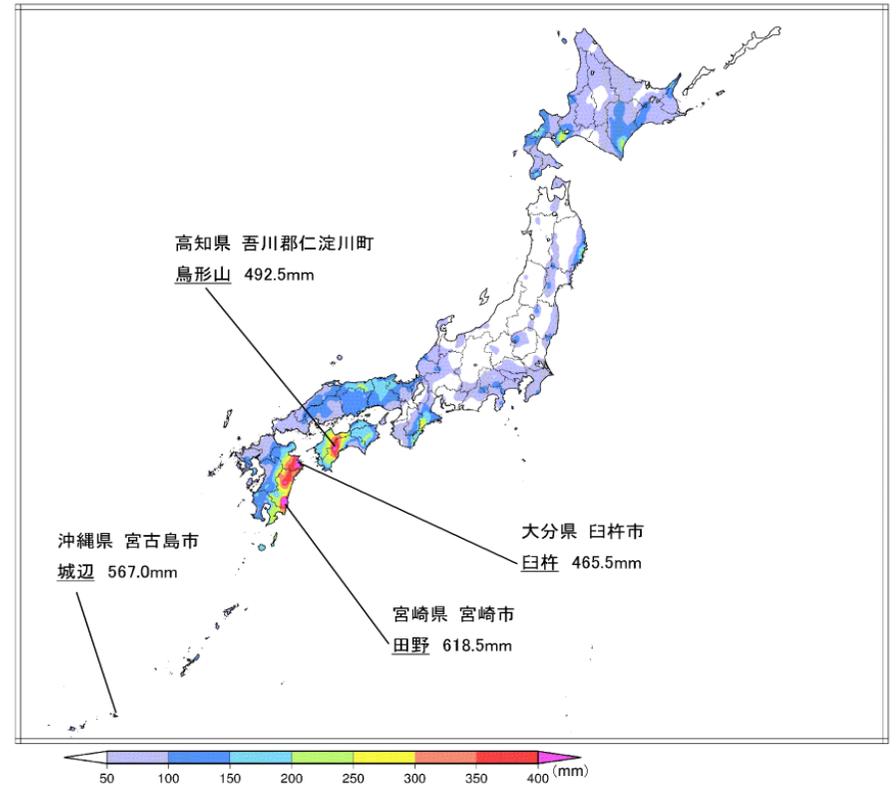
9月17日09時



9月17日



期間内の総降水量分布図(9月13日00時~18日24時)



## ○時間雨量(上位5箇所)

市町村名	地点名	値(mm)	記録日時
京丹後市	日和田(網野町)	73mm	9月17日21時~22時
京丹後市	網野橋(網野町)	67mm	9月17日21時~22時
京丹後市	堂谷橋(与謝野町)	61mm	9月17日21時~22時
京丹後市	夜久野(夜久野町)	60mm	9月17日20時~21時
宮津市	岩戸(宮津市)	56mm	9月17日21時~22時

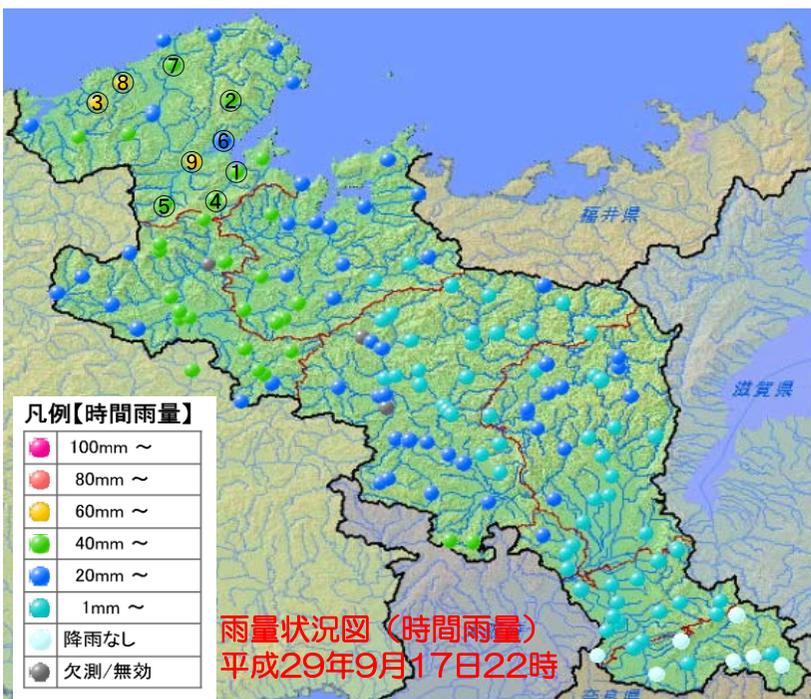
## ○連続雨量(上位5箇所)

市町村名	地点名	値(mm)	記録日時
宮津市	宮津(宮津市)	207mm	17日~18日
宮津市	上世屋(宮津市)	200mm	17日~18日
京丹後市	日和田(網野町)	197mm	17日~18日
宮津市	岩戸(宮津市)	180mm	17日~18日
福知山市	下野条(福知山市)	179mm	17日~18日

# 1. 平成29年台風18号の気象概要②（降雨状況）

平成29年台風18号は、府の北部を中心に総雨量が150mmを超える降雨であったが、平成16年台風23号と比較すると、総雨量は少ない傾向である。

一方、時間雨量については、京丹後市網野町の日和田で、時間雨量73mmを観測し、記録的短時間大雨情報が発令されるなど、平成16年台風23号と比較すると、多い傾向である。



事務所	3日間総雨量		
	H29(降順)	H16	比率
宮津①	227mm	263mm	0.86
上世屋②	214mm	356mm	0.60
日和田③	209mm	194mm	1.08
岩戸④	197mm	323mm	0.61
滝⑤	195mm	249mm	0.78
国分⑥	173mm	280mm	0.62
小田⑦	162mm	261mm	0.62

事務所	時間最大雨量		
	H29(降順)	H16	比率
日和田③	73mm	25mm	2.92
網野橋⑧	67mm	43mm	1.56
堂谷橋⑨	61mm	22mm	2.77
岩戸④	56mm	50mm	1.12
宮津①	56mm	39mm	1.44
小田⑦	51mm	51mm	1.00
上世屋②	46mm	51mm	0.90

※①～⑨は、雨量状況図における位置

※上表の観測所は、H16年台風23号及びH29年台風18号の各々の記録上位5箇所の観測所

## 2. 府内の主な被害状況①

【佐濃谷川(京丹後市久美浜町)】

護岸崩壊



【吉野川(京丹後市丹後町)】

溢水及び護岸崩壊



【大雲川・狩場川(宮津市)】

護岸崩壊



【筒川(伊根町)】

溢水及び護岸崩壊

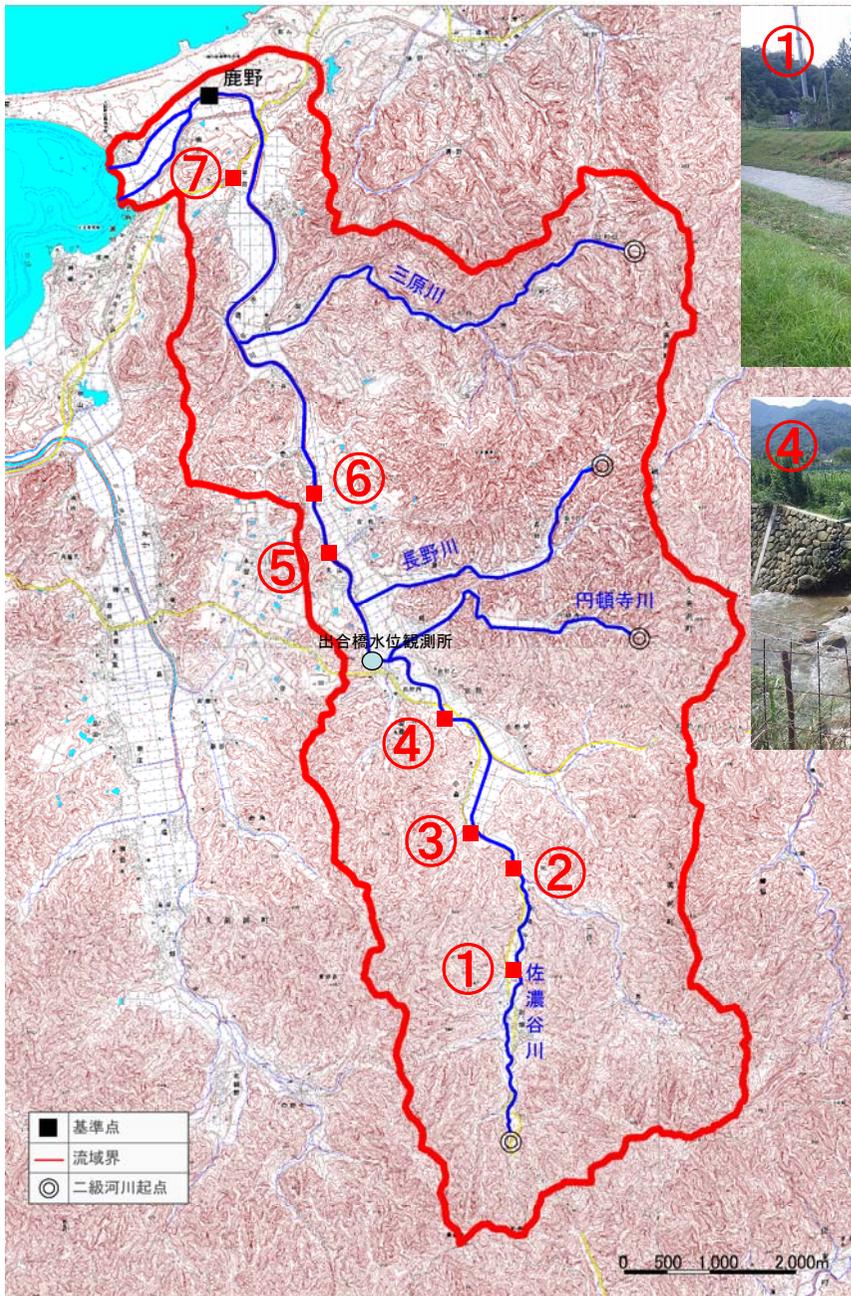


【木津川(京丹後市網野町)】

溢水による護岸及び道路崩壊



# 平成29年台風18号における被災状況(佐濃谷川)



## 2. 府内の主な被害状況②（建物等の被害）

### ■人的被害

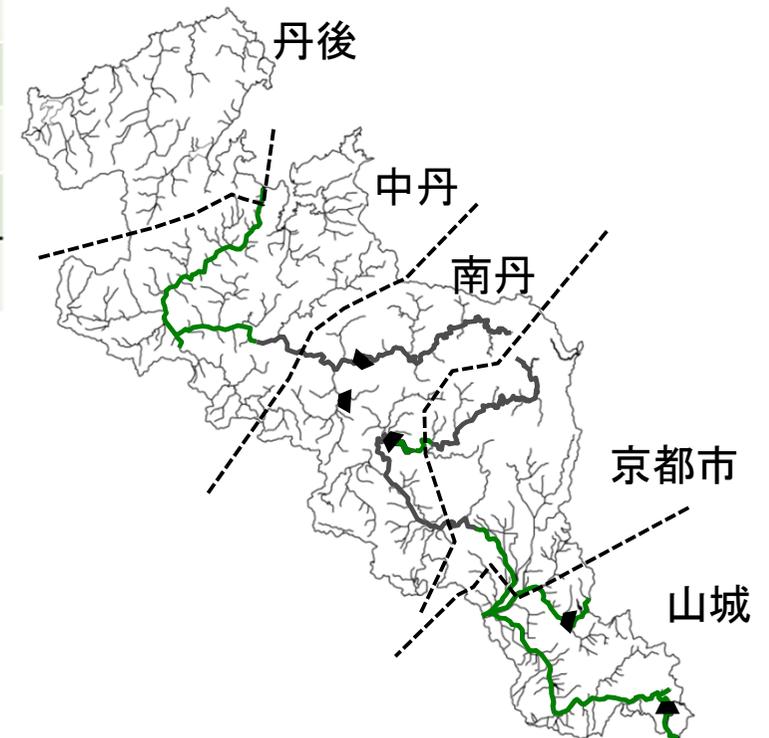
死者なし、重傷者1名、軽傷者1名

※京都府災害対策本部による平成29年10月3日時点集計

### ■住宅被害

	一部 損壊	床上 浸水	床下 浸水	主な浸水被害箇所
丹後	1	121	1,096	大雲川、木津川、佐濃谷川、筒川、吉野川他
中丹	3	7	61	岡田川、牧川、宮川他
南丹	0	0	0	
京都	1	0	0	
山城	1	0	0	
合計	6	128	1,157	

1,000戸を超える浸水被害



### ■交通被害

#### 【鉄道運転見合わせ】

- ・JR(山陰本線(園部～鳥取)、福知山線(篠山口～福知山)、舞鶴線(綾部～東舞鶴)、関西本線(亀山～加茂))
- ・京都丹後鉄道(全線)

#### 【道路通行止め(崩土、倒木、冠水、基準雨量超過等)】

- ・府管理道路48箇所  
〔国道178号 路面冠水、国道312号 崩土、浜詰網野線 法面崩壊、京都縦貫自動車道 崩土 他〕
- ・市町村道路21箇所  
福知山市 市道4路線通行止め、宮津市 市道5路線通行止め・1路線片側通行  
京丹後市 市道5路線通行止め、伊根町 町道4路線通行止め、与謝野町 町道3路線通行止め

## 2. 府内の主な被害状況③（避難の状況）

### 河川水位

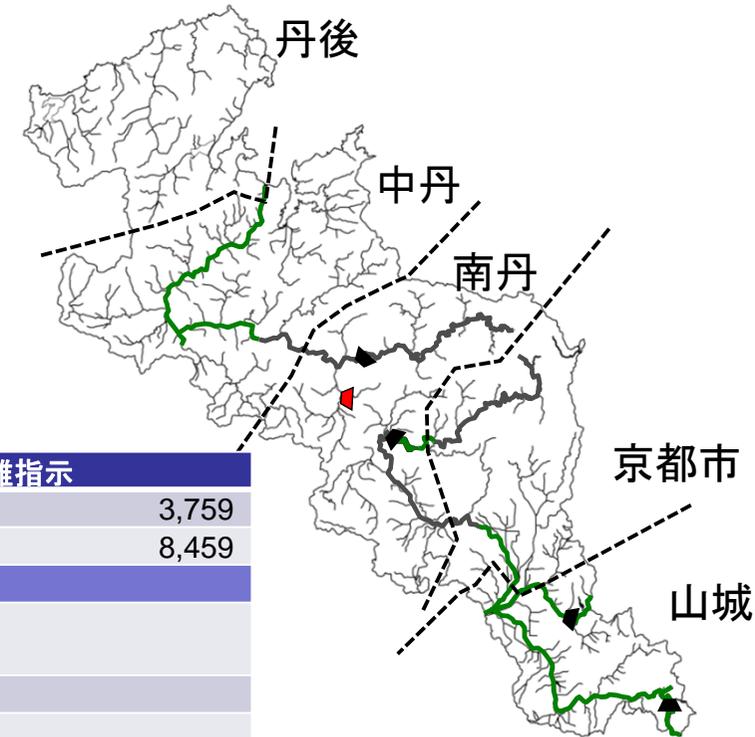
【氾濫危険水位を超えた河川】13河川

	河川	観測所	箇所	氾濫危険水位(m)	最高水位(m)
丹後	大手川	福田橋	宮津市	3.10	4.13
	佐濃谷川	出合橋	京丹後市	2.10	2.84
	野田川	堂谷橋	与謝野町	4.10	4.81
	川上谷川	橋爪橋	京丹後市	1.50	3.02
	福田川	網野橋	京丹後市	1.80	2.87
	筒川	伊根	伊根町	1.30	2.90
	野田川	寺田橋	与謝野町	4.10	4.55
	宇川	宇川	京丹後市	2.60	3.67
	竹野川	矢田橋	京丹後市	3.60	4.13
	和久川	榎原	福知山市	1.10	1.16
中丹	牧川	上川口	福知山市	2.10	3.67
	犀川	新庄	綾部市	2.00	2.32
	土師川	三俣	福知山市	2.80	2.83

【避難判断水位を超えた河川】4河川（氾濫危険水位を超えた河川を除く）

	河川	観測所	箇所	避難判断水位(m)	最高水位(m)
中丹	宮川	二俣	福知山市	2.00	2.53
	志楽川	志楽川	舞鶴市	1.30	1.59
	伊佐津川	二ツ橋	舞鶴市	2.00	2.35
京都	天神川	西院	京都市右京区	2.50	2.66

府管理河川で、13河川で氾濫危険水位情報、17河川で避難判断水位情報、32河川で水防警報を発表した。



### 土砂災害

京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町、福知山市、舞鶴市、綾部市、南丹市美山町、京都市右京区・左京区に土砂災害警戒情報が発表された。

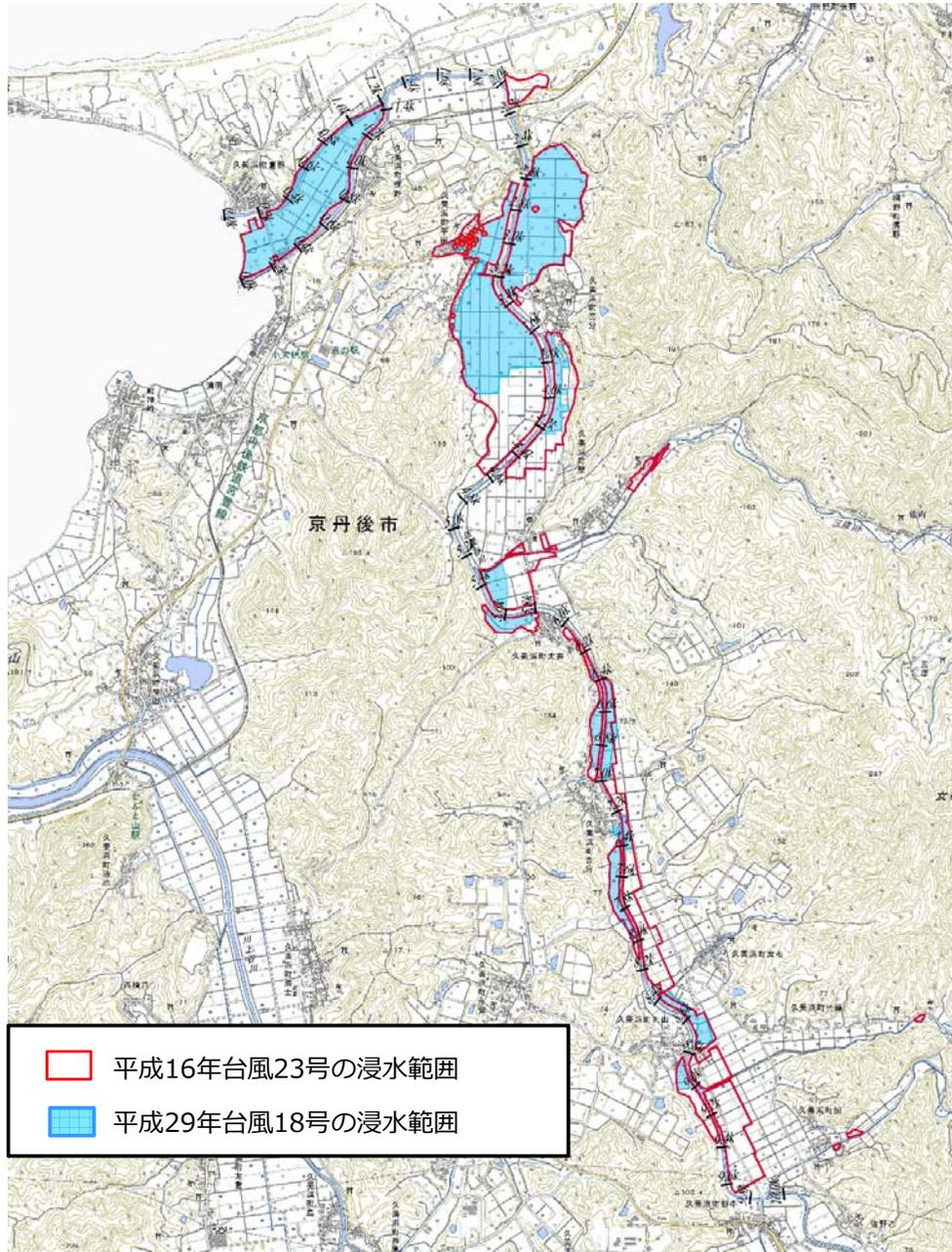
### 避難指示等

	避難準備情報	避難勧告	避難指示
延べ世帯数	183,373	98,478	3,759
人数	420,316	223,864	8,459
避難指示等を発表した市町村（一部発表を含む）			
丹後	京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町	京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町	与謝野町
中丹	福知山市、舞鶴市、綾部市	福知山市、舞鶴市、綾部市	綾部市
南丹	京丹波町		
京都・乙訓	京都市、向日市、長岡京市、大山崎町	京都市	
山城	京田辺市、木津川市、笠置町、和束町、南山城村		
合計	10市6町1村	6市2町	1市1町

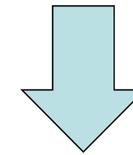
10市6町1村に避難指示等（府内15市、10町、1村の内）

# 佐濃谷川にける平成16年台風23号と 平成29年台風18号の比較

# 佐濃谷川における平成16年台風23号と平成29年台風18号の比較



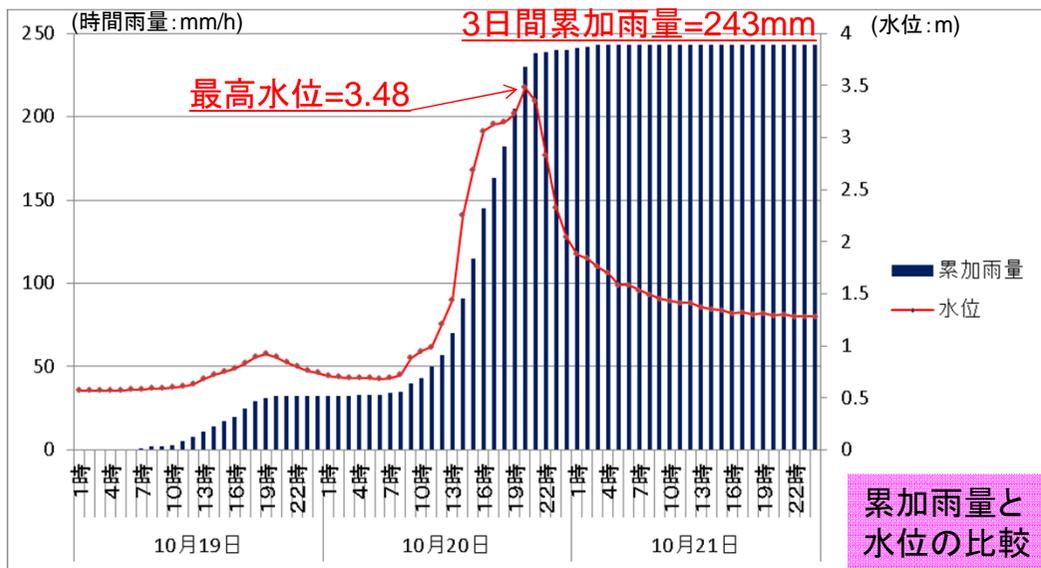
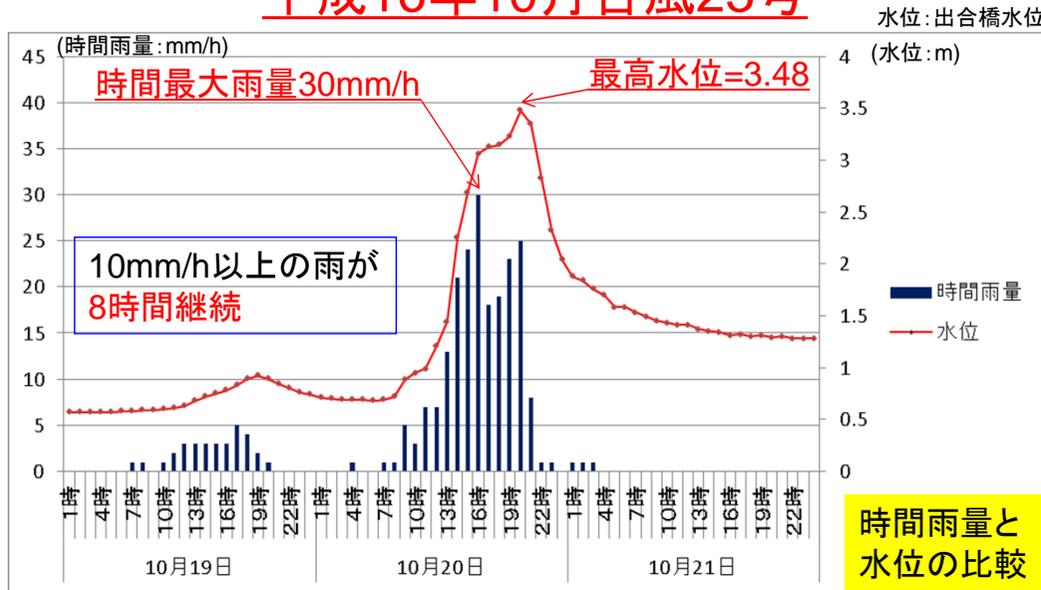
	平成16年台風23号	平成29年台風18号
浸水面積	167ha	100ha
床上浸水	29戸	2戸
床下浸水	47戸	16戸
合計浸水戸数	76戸	18戸



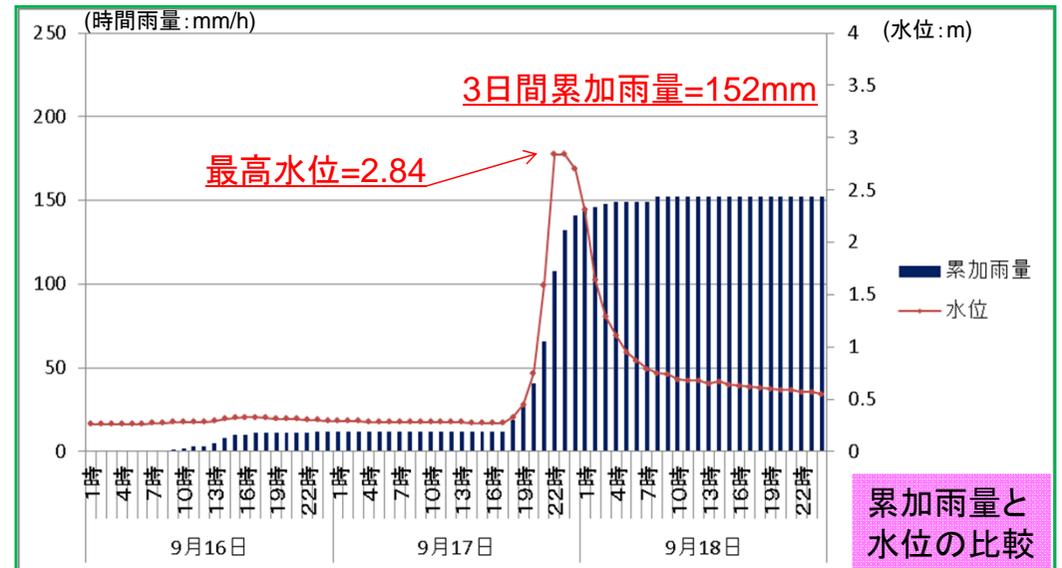
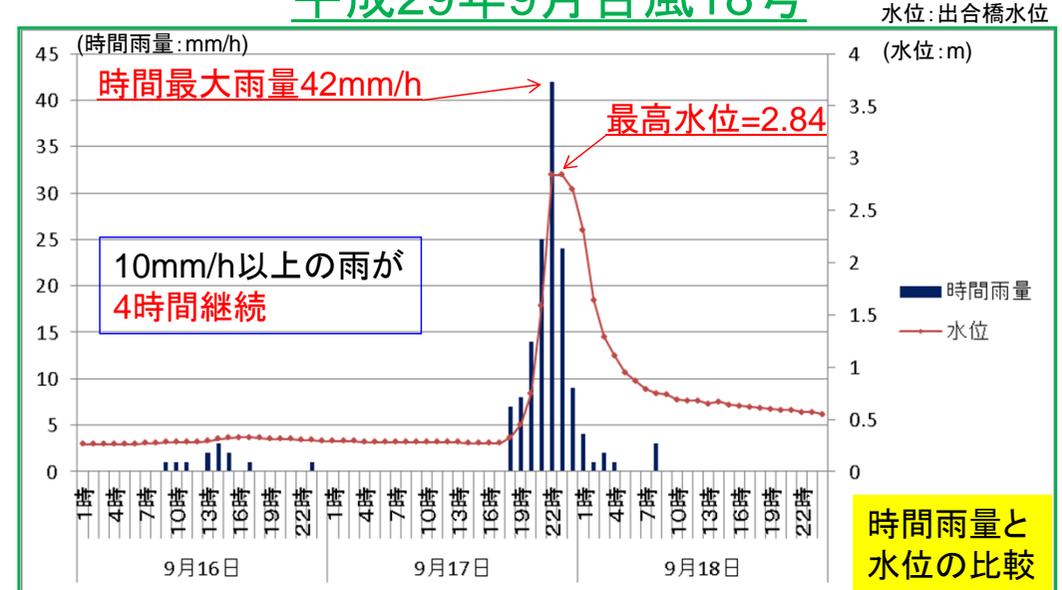
平成16年台風23号の方が浸水面積が大きい。

# 佐濃谷川における平成16年台風23号と平成29年台風18号の比較

## 平成16年10月台風23号

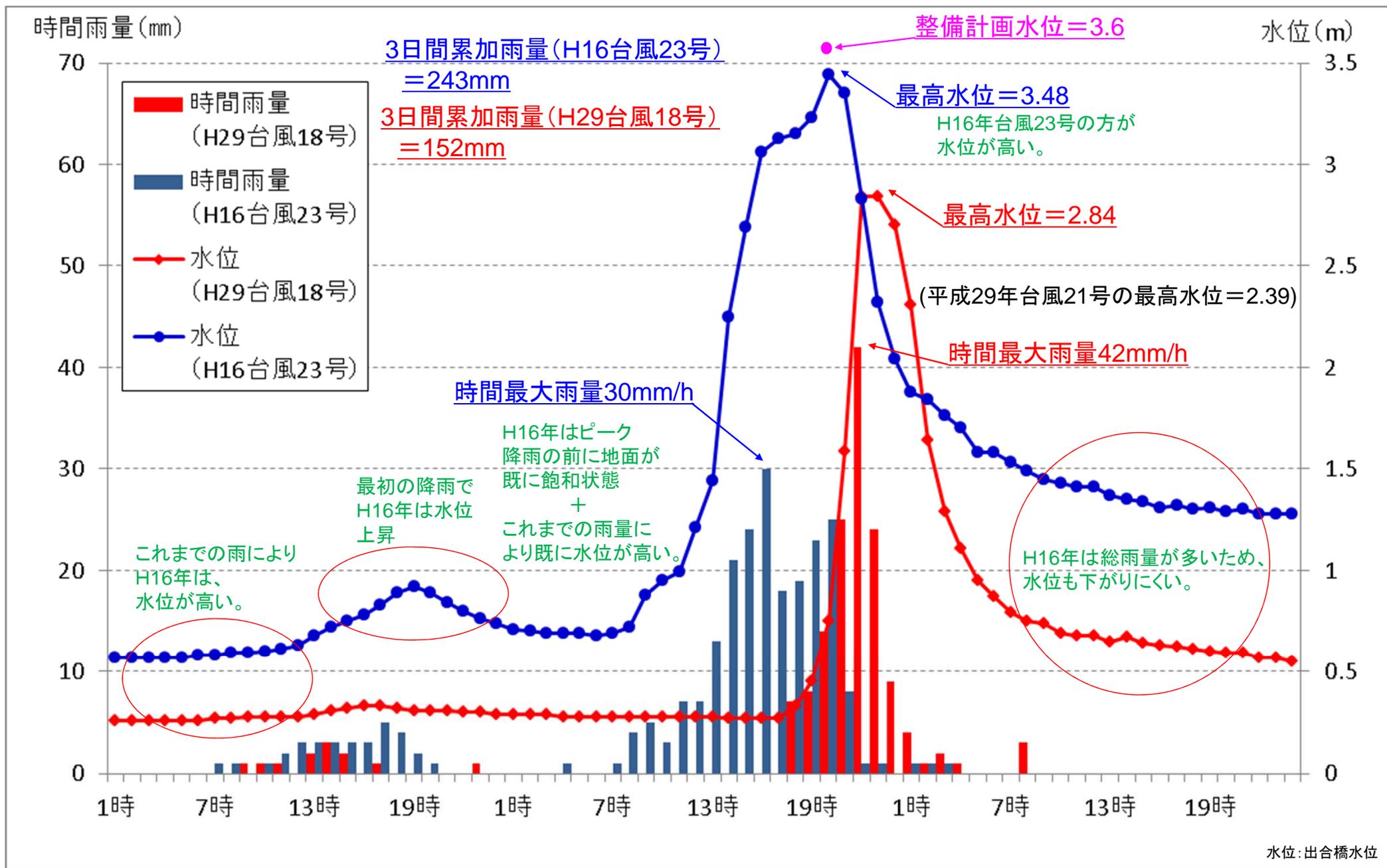


## 平成29年9月台風18号



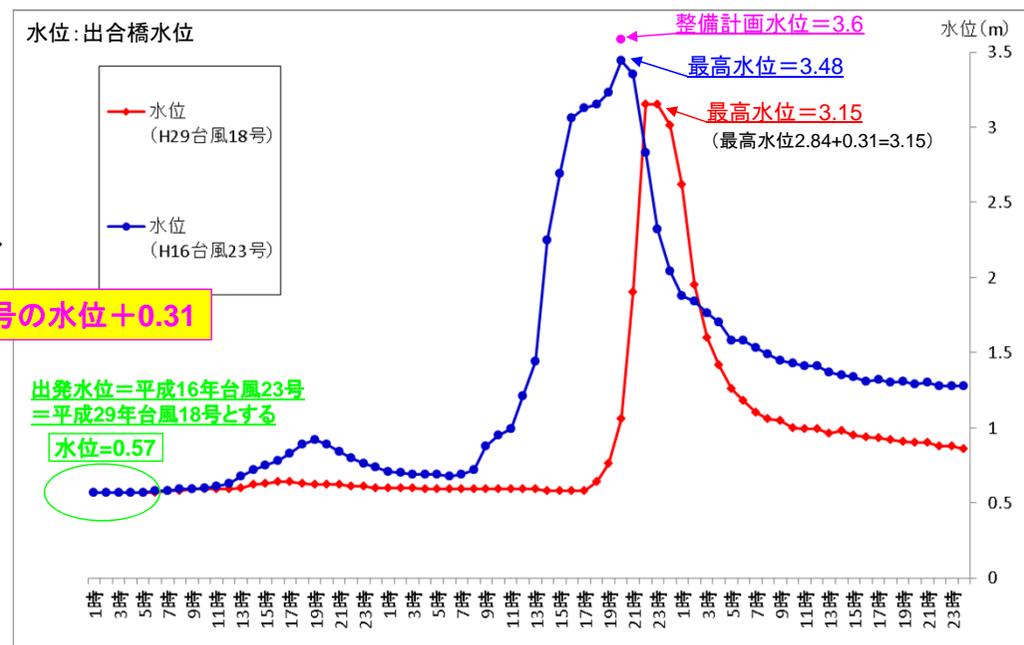
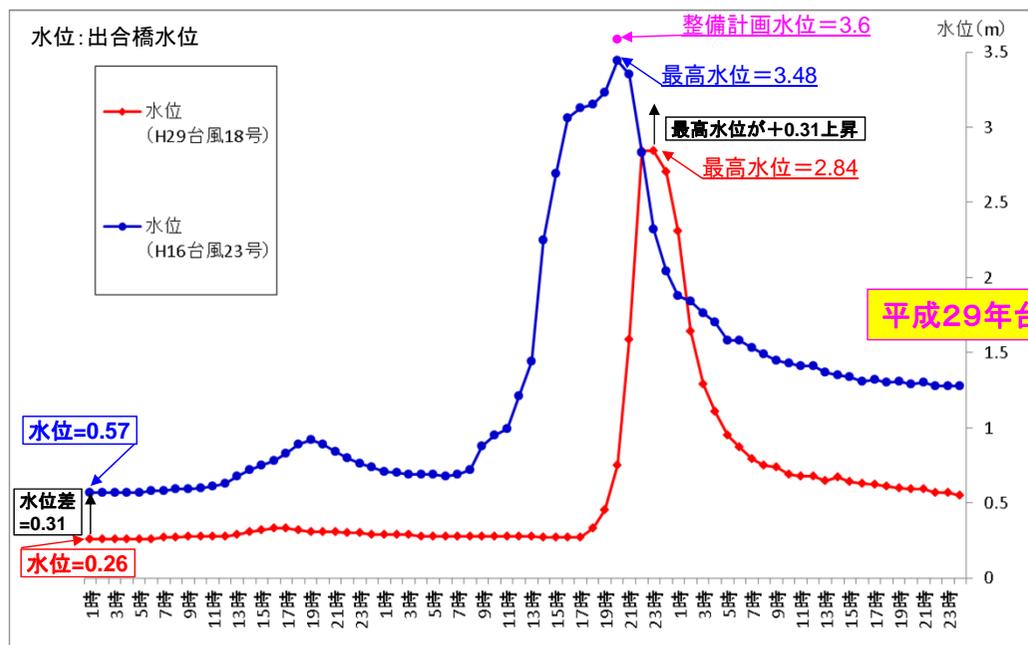
時間最大雨量(平成16年10月台風23号) 30mm/h < 時間最大雨量(平成29年9月台風18号) 42mm/h  
 3日間累加雨量(平成16年10月台風23号) 243mm > 3日間累加雨量(平成29年9月台風18号) 152mm

# 佐濃谷川における平成16年台風23号と平成29年台風18号の比較



# 佐濃谷川における平成16年台風23号と平成29年台風18号の比較

**【検証】** 平成16年台風23号と平成29年台風18号を比較すると、前日までの降雨により、平成16年台風23号の方が降り始め当初から水位が高い。  
 ⇒ 出発水位(降り始め当初水位)が同じ場合の最高水位を比較  
 ⇒ 平成29年台風18号の出発水位 = 平成16年台風23号とする。



平成29年台風18号の出発水位を平成16年台風23号に合わせてみると、最高水位が0.31上昇し、3.15となるが、平成16年台風23号の水位以下であり、かつ整備計画水位以下となる。

整備計画水位3.6 > 平成16年台風23号水位3.48 > 平成29年台風16号水位3.15(補正後)

# 平成16年台風23号、平成29年台風18号、台風21号の比較

	平成16年10月台風23号	平成29年9月台風18号	平成29年10月台風21号	備考
60分雨量	30mm/h	<b>42mm/h</b>	14mm/h	実測雨量(出合橋)
参考 (上記の確率規模)	確率規模 概ね1/3 (丹後式35mm/h)	確率規模 概ね1/5 (丹後式40mm/h)	確率規模 1/3以下 (丹後式35mm/h)	丹後降雨強度式との比較
120分雨量	50mm/2h	<b>67mm/2h</b>	24mm/2h	基準点到達時間の実測雨量(出合橋)
参考 (上記の確率規模)	確率規模 概ね1/5 (丹後式52mm/2h)	確率規模1/10~1/30 (丹後式60~72mm/2h)	確率規模 概ね1/3以下 (丹後式46mm/2h)	丹後降雨強度式との比較
3日間累加雨量	<b>243mm</b>	152mm	164mm	3日間累加雨量
最高水位(出合橋)	<b>3.48</b>	2.84	2.39	整備計画水位3.6(流量より算定)
推定流量(鹿野基準点)	<b>252m<sup>3</sup>/s</b>	156m <sup>3</sup> /s	111m <sup>3</sup> /s	水位より算定(霞堤による流量控除なし)
参考 (上記の確率規模)	確率規模1/3~1/5 (合理式243~279m <sup>3</sup> /s)	確率規模1/3以下 (合理式243m <sup>3</sup> /s以下)	確率規模1/3以下 (合理式243m <sup>3</sup> /s以下)	整備計画流量279m <sup>3</sup> /s (霞堤による流量控除なし)
浸水面積	<b>167ha</b>	100ha	5ha	
床上浸水	<b>29戸</b>	2戸	0戸	
床下浸水	<b>47戸</b>	16戸	3戸	外水による浸水戸数
合計浸水戸数	<b>76戸</b>	18戸	3戸	
まとめ	平成29年9月台風18号は時間雨量は多いが、平成16年10月台風23号は長時間、雨が降っていたため、総雨量(3日間累加雨量)が多く、水位も高いので推定流量が多い。 その結果、平成16年10月台風23号の方が浸水被害(浸水面積、浸水戸数)が大きい。		時間雨量、最高水位(出合橋)、浸水面積、浸水戸数は、他の台風と比較して小さい。 (累加雨量は平成29年9月台風18号より大きい。)	※出合橋は、霞堤より上流のため、霞堤による流量を控除をせずに比較

最高水位(流量)が、平成16年台風23号、平成29年台風18号及び平成29年台風21号ともに、**1/5確率規模程度以下**であることから、1/5確率規模で整備すれば、全ての台風による雨による宅地浸水(外水)は解消可能